

さつませんだい女性活躍推進事業【薩摩川内市】

地域の実情と課題

令和元年度に実施した事業所アンケート結果によると、女性64.0%、男性6.6%が非正規雇用であり、管理職における女性比率は7.8%となっている。

また、女性の管理職登用について、「特に増やしていく考えはない」と半数近くが回答しており、女性の活躍推進のためには事業所への積極的な働きかけが必要である。

目的・目標

本市における女性の職業生活における活躍推進を官民一体となって推進するため、市内関係団体による協議会を設置し、女性が活躍できる環境づくりを進める。

【数値目標】

この地域で子育てをしたいと思う親の割合
95.5% (H30) ⇒ 97% (R2) 実績 96.4% (R1)

女性活躍推進認定企業数
11社 (R1) ⇒ 14社 (R2) 実績 13社 (R2)

事業の特徴

- 多くの女性が興味を持てるようロールモデルによる体験談や実際に日常生活(仕事、家庭)で使えるコミュニケーション力等を織り交ぜた女性スキルアップセミナーを実施。また、中小企業でも積極的に取り組んで業績を伸ばしている企業の実践を含めた事例紹介を取り入れた女性活躍応援セミナーを実施。
- 女性の職業生活における活躍推進を官民一体となって推進するため、薩摩川内市女性活躍推進協議会を開催。

連携団体

薩摩川内市女性活躍推進協議会
(構成団体)

- | | |
|-----------|-------------|
| ・行政機関 | ・民間企業関係団体 |
| ・農林水産関係団体 | ・金融機関 |
| ・教育機関 | ・コミュニティ団体 等 |

事業の効果

女性スキルアップセミナー及び女性活躍応援セミナーの参加者の約9割から高い満足度の結果を得た。女性の仕事と子育ての両立や仕事へのチャレンジ意識向上や経営者らが男女の働き方や実践方法を知ることで実際に女性活躍推進に取り組もうとする意識改革を図ることができた。

また、市内の幅広い構成団体による協議会の開催や、女性活躍推進の機運の醸成が図られた。

今後の課題

令和元年度に実施した事業所アンケート結果によると、女性も男性も同じような環境で働いていくために、特に女性にとって課題となっていることは、女性には家事・育児等に伴い配置や残業に制約があるといった割合が41.8%と高く、性別による役割分担の固定化消が課題となっている。

今後も、仕事と家庭の両立に関してのノウハウやロールモデル等の具体事例を提示していく必要がある。

事業の概要

① セミナーの実施【継続事業】

これから働きこうとする女性や現在働いている女性を対象としたスキルアップセミナーを実施(2回開催／延べ約61名が参加)。

経営者・人事労務担当者らを対象とした女性活躍応援セミナーを新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンライン配信のみで実施(1回開催／約120名が視聴)。



② 薩摩川内市女性活躍推進協議会の開催

本市における女性の職業生活における活躍推進を官民一体となって推進するため、「薩摩川内市女性活躍推進協議会」を開催(委員26名)し、各構成員が連携・協力して女性活躍推進に効果的な施策を検討・協議・実施。

また、女性活躍推進に積極的に取り組んでいる市内企業等を「薩摩川内市女性活躍推進企業」として認定・表彰した。

